

2020年1月21日

摂南大学理工学部建築学科建築防災研究室

Designed by Takeru Kawamata

摂南大学枚方キャンパスでペット同行避難訓練を実施しました！

日 時：2019年11月24日（日）10：00～12：00

場 所：摂南大学枚方キャンパス ハーフバスケットコート

参加者：枚方市民のペット飼育者9組と、愛犬12匹

ファシリテーター：摂南大学院生2名＋摂南大学学部生11名＋教職員2名 （計15名）

今回の見どころ

ペット同行避難訓練とは、災害時に飼い主がペットを連れて避難所まで安全に避難し、暮らすための訓練です。災害時には、避難所までの道も危険な状態であったり、避難所内でも普段と違った空間で生活します。今回の訓練は枚方市民と愛犬を対象に、愛犬の計測、障害物コース訓練及びダンボールゲージ訓練を行います。ダンボールゲージ訓練とは、避難所でペットを一時的に隔離する場合に、ダンボールがよく使用されるため、ダンボール箱に入るための訓練です。私はペットを飼ったことがないので参加する愛犬達に噛まれたりしないか、すごく不安でした。しかしダンボールゲージ訓練では愛犬達がどんな風に入るのか、大いに注目しました！

プログラム実施風景



初めに今回の研修内容についてレクチャーがあり、席は愛犬同士が喧嘩しないように離しました。



愛犬の体長、体高、肩幅を計測しました。この目的は避難所内の必要スペースを知るためです！



障害物コース訓練では、多くの犬が立ち止まったり、コース内を歩くのを嫌がったりしていました。



ダンボールゲージ訓練では、大中小の大きさのダンボールを準備しました。



ダンボールに入ることが出来た犬は気に入ったのか、しばらくダンボール内で過ごしていました。



ダンボールに入れなかった犬も、ダンボールの向きを変えるとご機嫌になって入っていました！

プログラム実施結果

障害物コース訓練では、コース内の障害物の上で座って待っている犬もありました。災害時の避難所までの移動には、大きな荷物もあると思うので犬を抱っこすることなく、歩いてもらった方が良かったと思います。またダンボールゲージ訓練では、大きいダンボールであったり、箱の向きを変えたりしたら、中に入ることが出来る犬が多くなりました。プログラム終了後に参加者からは、「実際に災害が起こった時のためにダンボールを普段から遊び道具などにして慣れさせようかな」や「災害時のことについて、もっと学んでいかないと」などの声を頂きました。私は初め少し緊張しましたが、愛犬達に積極的に触れ合いに行きました。しかし愛犬達はとても人懐こくて、噛まれたりもしませんでした。飼い主さんのしつけが行き届いていたおかげで、最初の不安などいつの間にか忘れて、参加者の皆さんと愛犬達と一緒にプログラムを楽しむことが出来ました！

今回のプログラムにご参加頂いた枚方市民の皆さま、ワンちゃん誠にありがとうございました。